事務事業名	地域	おこし協力隊	支援事業		口関	フェスト 連	□ 全庁様課題関	断]連	□ 集中改革 □ プラン関連	
総合政策		自治の健康			所属	22222222222222		課長名	大茂竜二	
計画 施 策 体系 施策の			よるまちづくりの拍 (まちづくり)人材の		所属 所属			担当者名 (内線)	野邑和伸 1255	
1 2211	会計		日 事業連番				△報班 平成21年3月31			(3)
予算科目	一般		9 11712		ナ総行応第3			コスト削減優先		222222
終了、開始年	度 □	29年度で終了	□ 29年度から	開始事業類	期間 □単年		□単年度繰返 E複数年度	(開始年度 (28	~ 33	年度) 年度)
★ 事務事業の)概要((PLAN)								
	総務がで	省が実施して	いる「地域おこし! 定し合志市に生活!	協力隊」の制度	そを活用し、	地域活性化	に意欲があり	、地域住民と	ともに積極	的に活動
	づく	りにつながる!	取組及び活動へのう	攴援を行う 。拡	太充事業につ	いて具体的	には、賑わい	創出事業及び	女性の雇用	創出に係
【事業の内容	】 る企	:画・宮苿・連'	営を通じて、最終的	引には豚貝目と	か合志市に	おける起業	・剧業を目指	すとともに、	移任定任を	図る。
			告知②応募受付③1 ・紹介⑧まちづく「			審査(面接)⑤内定通知	発送⑥採用承	諾書受領⑦	合志市に
【業務の流れ] ""	0 1 10 0 11 WE	心がしまりって、	/ 人]及/口封/ms	,					
	roc	· 左	나 사 - I 너 그 많으	四型 共冷患	北弗 女 坛	1 A ++ 11 7 7 °	호실 소 방화	ᄑᆈᅠᅚᄯᄱᇴᇔ	V	소 나라 호
【主な予算費目			域おこし協力隊員 執 (4,000千円/1人)	饭酬、 共済質、	旅賀、 貝担	!金補助及ひ	父付金 ※報	酬・沽助栓貧	に対し特別	父付祝の
【辛日內無切	,									
【意見や要望	2									
1 現状把握	屋の部(DO, PLA	AN)							
(1)事務事業の						拡充区分				
① 手段(主な活		- 皮実績(29年)	度に行った主な活動	力) (DO)		計画(次年度 等にて募集 (Eに計画してい 生知	いる王な沽動)	(PLAN)	
②採用承諾書	受領	0 + A + C			②採用	承諾書受領		от А		
③合志市におり ④まちづくり							生活の斡旋・編 補助金支払い	出りて		
					,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	י די				
① 活動指標(の估動量を表	<u> す指標)</u>	則		主な増減の	^{埋田} 名の隊員を確f	早したことに	よろ慢	
⇒F	*******			-		19172121		*O/CCC1C	D. W-B	
	「を対象」	こしているのか	3) *人や自然資源	等)大きさを表す	⁻ 指標)		(単位)
協力隊					⇒ア	協力隊員数				
(3)意図(この事	業によっ	って、対象をと	ごう変えるのか)		(3)成果	指標(意図σ	達成度を表す	-指標)		(単位)
任期後の定住	及び起業	につながる。			アリ	情報発信数				回
地域おこし活動					<u> </u> ⇒ -				66 1 E .	<u>i</u> .
			標値設定の根拠 経験値を持つ隊員か	(、各分野での	企画発信に	取り組むこ。	とでにぎわい』	削出できる	総トータル 全体計	
ことからSN	S等によ	る「情報発信数	数」と設定した。						~33年	·度 0
(2)各指標·総事	事業費			a a fee pair		ا مادستان	ا مناس سال د	خان سا د د		Ť
の推移		単位 実績(注	28年度 央算)実績(決算)	29年度 目標(当初予算) 身	29年度 [議(決算)]	30年度 標(当初予算)	31年度 予定	32年度 見込	33年度 見込	
 活動指 	煙	· 人	2	2	2	0	0	0	0	
© 102/110	~~ 1		0	4	4	4	4	2		
② 対象指	標って	-F +	2	4	4	4	4	3	2	/ /
0 484	7	<u></u>	10	24	300	240	240	240	24	
③ 成果指	1									
	軍支出金 守県支出金	千円 								
	时県文田st 也方債	2 千円 1千円								/
	との他	十二十二								/
		[子円]								
	般財源	千円	3, 305	11, 701	11, 019	15, 581				
^	事業費計	千円	3, 305	11, 701	11, 019	15, 581 0	0	0	0	
	5 ち指定経費 ち時間外、特勢		0	0	0	0	0	0	0	
#	従事人数		5	2	4	0	0	0	0	/
件 延べ業	務時間	時間	372	0	520	0	0	0	0	/
	件費計	手用	0	0	2, 057	0	0	0	0	
トータルコス	F(A) + (B)) 千円	3 305	11 701	13 076	15 581	0	0	01/	

事務事業名	地域おこし協力隊支援事業	所属部	総務部	所属課	企画課

2	評価の部	(CHECK)
***	h lml . > h ls	$(\bigcirc 111111111111111111111111111111111111$

	本原則は29年度の争後計画、たた	し後数平度事業は29平度美順を暗まえての述中計画
目標達成度評	①29年度目標達成度評価	□達成した □達成しなかった □をはるいった □をはるいっ
放度評価	②30年度目標達成見込み	図目標達成見込みあり⇒【理由 □ □目標達成は厳しい ⇒ 【理由と対策 □ 平成30年度の隊員募集予定はない。 情報発信についてはSNSでの情報発信を継続していき達成の見込みがある。
	③成果の向上余地	図向上余地がある ⇒【理由 ¬ □向上余地がない ⇒ 【理由 ¬ □向上余地がない ⇒ 【理由 ¬ □向上余地がない ⇒ 【理由 ¬ 多分野の隊員を委嘱することで、地域づくりに寄与でき向上の余地がある。
有効性評価	④類似事業との統廃合・連携の可能性	□他に手段がある □(具体的な手段、事務事業) □他に手段がない ⇒ 【理由 □ □統廃合・連携ができる ⇒ 【理由 □ □統廃合・連携ができない ⇒ 【理由 □ 総務省により事業であり、他に類似事業はない。
効率性	⑤事業費の削減余地	□削減余地がある ⇒【理由 ¬ ⊡削減余地がない ⇒ 【理由 ¬ ⊠削減余地がない ⇒ 【理由 ¬ ™ 下計算であり、削減の余地はない。 ※総務省の事業であり、特別交付税措置がある。
性評価	⑥人件費(延べ業務時間)の削減 余地	□削減余地がある ⇒【理由 ¬ ⊡削減余地がない ⇒【理由 ¬ 隊員を支援する最低限の予算であり削減の余地はない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余 地	□見直し余地がある ⇒【理由 ¬
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	□見直し余地がある ⇒ 【理由 ¬

3 評価結果の総括(CHECK)

地域おこし協力隊制度について、他の受け入れ自治体と連携し、行政職員及び協力隊の交流の必要があると考える。 情報発信については、SNSを活用して発信回数を伸ばしている。

4 今後の方向性(事務事業担当課案) (ACTION)

(1)	今後の事業の方向性	(改革改善案)	•	٠.	複数選択可
-----	-----------	---------	---	----	-------

□廃止 □休止 □目的再設定 □事業統廃合・連携 ☑事業のやり方改善(有効性改善

□事業のやり方改善(効率性改善 □事業のやり方改善(公平性改善

□現状維持(従来通りで特に改革改善をしない

平成29年度に4人目の協力隊を委嘱した。 通常の任期である3年が31年度に迎える隊員のため、定住および起業化の情報の提供の必要があると考える。

(2) i	改革・改善によ	る期待成果
(廃	止・休止の場合	は記入不要)

		コスト				
1111		削減	維持	増加		
- 4	向上					
放果	維持		0			
~	低下					

(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

アンテナをはり、情報収集につとめること そのために、他団体との連携を行う。